

日本エネルギー学会受賞者一覧(その2:昭和55年度～平成14年度、賞別)

(その2:昭和55年度～平成14年度)

(その1:昭和30年度～昭和54年度)

【表彰制度の推移】

- ・大正10年(1921)燃料懇話会設立、大正11年(1922)燃料協会設立、昭和2年(1927)社団法人燃料協会発足、平成3年12月18日改称して日本エネルギー学会となる。
- ・従って、平成3年度までは燃料協会表彰、平成4年度以降は日本エネルギー学会表彰。
- ・昭和30年8月燃料協会賞授与規程を制定し、表彰事業を開始。

趣意書より抜粋;惟うに燃料動力はあらゆる産業の基盤であって、これらに関する学術または技術の進歩は本邦工業技術に貢献する処極めて大なるものがあるであろう。最近外国技術が多く導入せられずでに総額146億円の外貨支出に達している。われわれは自らの手で燃料動力に関する技術を進展し確固たる本邦独自の工業技術を確保したい。燃料協会賞が制定された理由の一端はここにある。幸い会員各位の御賛同を得ると共にさらにこの表彰が将来益々輝かしい成果を挙げ得ることを期する。

- ・昭和31年1月28日第29回通常会員総会につづき第1回燃料協会賞授与式が行われた。
- ・昭和33年5月23日石油学会設立、昭和34年11月10日社団法人認可。
- ・第1回(昭和30年度)～昭和54年度までの表彰の種類は、協会賞として、第1部(石炭及び動力)、第2部(石油及び天然ガス)、第3部(コークス、ガス、練炭、木炭及びその他)。
- ・ただし、この間、第7回(昭和36年度)より「産業関係」を加え生産功労者表彰を開始する、など数次にわたり授与規程の改訂が行われている。
- ・昭和55年度からの表彰の種類は、協会賞(学術部門、技術部門)、進歩賞(学術部門、技術部門)、功績賞(本会部門、産業部門)と改訂され、現在に引き継がれている。
- 平成3年度より、協会賞が学会賞に改称されている。
- ・平成元年度より論文賞、平成10年度より奨励賞、の表彰を開始。
- ・平成17年度より、論文賞のみ8月年次大会で表彰式を実施。他賞は従来どおり「通常総会」に引き続き表彰式を実施。

【学会賞 - 学術部門】

年度	年度	表彰日	賞	部門	受賞者	業績
昭和55	1980	S56.2.3	学会賞	学術	東京大学工学部教授 飯沼一男	火炎の伝ば並びに噴霧の燃焼に関する研究
昭和56	1981	S57.1.27	学会賞	学術	九州大学理学部教授 高橋良平	石炭組織学ならびにコークス化過程に関する基礎研究
昭和56	1981	S57.1.27	学会賞	学術	東京大学工学部教授 辻廣	火炎構造に関する研究
昭和57	1982	S58.2.2	学会賞	学術	東北大学非水溶液化学研究所教授 玉井康勝	石炭の液安処理および接触ガス化に関する研究
昭和58	1983	S59.2.3	学会賞	学術	東京大学工学部教授 秋田一雄	燃焼特性ならびに発火に関する研究
昭和58	1983	S59.2.3	学会賞	学術	慶應義塾大学理工学部教授 佐藤豪	内燃機関の燃焼に関する研究
昭和59	1984	S60.2.6	学会賞	学術	群馬大学工学部教授 倉林俊雄	液体燃料の微粒化に関する研究
昭和60	1985	S61.1.29	学会賞	学術	富山大学工学部教授 塚島寛	人口石炭化および石炭のアルキル化に関する研究
昭和61	1986	S62.2.12	学会賞	学術	岡山大学工学部教授 笠岡成光	石炭のガス化と排煙脱硫、脱硝に関する基礎研究
昭和61	1986	S62.2.12	学会賞	学術	群馬大学工学部教授 佐賀井武	高炭素質燃料の微粒化と燃焼に関する研究
昭和62	1987	S63.2.5	学会賞	学術	関西大学工学部教授 横川親雄	石炭ならびにその炭化物のガス化に関する基礎研究
昭和63	1988	H1.2.3	学会賞	学術	東京大学工学部教授 富永博夫	炭化水素の分解に関する基礎研究
昭和63	1988	H1.2.3	学会賞	学術	東京農工大学工学部教授 平戸瑞穂	石炭の高温ガス化に関する基礎研究
平成元年	1989	H2.2.2	学会賞	学術	京都大学工学部教授 渡部良久	石炭の接触変換反応の研究
平成2	1990	H3.2.21	学会賞	学術	京都大学工学部教授 橋本健治	石炭ガス化の反応工学に関する研究
平成2	1990	H3.2.21	学会賞	学術	工業技術院北海道工業開発試験所資源エネルギー工学科長 前河涌典	石炭の直接液化に関する基礎研究
平成3	1991	H4.2.21	学会賞	学術	北海道大学工学部 横山晋	石炭および石炭液化油の機器スペクトルによる化学構造解析
平成4	1992	H5.2.16	学会賞	学術	東北大学工学部教授 永井伸樹	液体微粒化および噴霧燃焼に関する基礎研究
平成5	1993	H6.2.15	学会賞	学術	(社)産業環境管理協会常務理事 中山哲男	芳香族炭化水素類の選択的変換反応に対する研究
平成5	1993	H6.2.15	学会賞	学術	東京農工大学工学部教授 堀尾正勲	流動層燃焼プロセスのクリーン化と高効率化に関する研究
平成6	1994	H7.2.17	学会賞	学術	北海道大学エネルギー先端工学研究センター長・教授 真田雄三	石炭・重質炭化水素類の構造と反応に関する研究

平成6	1994	H7.2.17	学会賞	学術	京都大学大学院工学研究科教授	乾智行	多孔性結晶触媒による燃料合成の研究
平成7	1995	H8.2.15	学会賞	学術	東京工業大学資源化学研究所教授	石田愈	エクセルギーに基づくシステム評価に関する研究
平成7	1995	H8.2.15	学会賞	学術	新日本製鐵(株)プロセス技術研究所主任研究員	坂輪光弘	コークス製造および石炭転換技術に関わる石炭基礎物性研究
平成8	1996	H9.2.18	学会賞	学術	東北大学反応化学研究所教授	富田彰	石炭ガス化および熱分解反応に関する基礎研究
平成8	1996	H9.2.18	学会賞	学術	九州大学機能物質科学研究所所長・教授	持田勲	石炭・コールタールの構造、反応、利用に関する研究
平成9	1997	H10.2.17	学会賞	学術	大阪大学大学院工学系研究科教授	野村正勝	石炭構造と石炭転換反応に関する研究
平成9	1997	H10.2.17	学会賞	学術	東京大学大学院工学系研究科教授	藤元薫	高品位液体燃料の開発に関する研究
平成10	1998	H11.2.16	学会賞	学術	関西大学工学部教授	鈴木俊光	石炭および重質炭素資源の高効率変換反応に関する研究
平成10	1998	H11.2.16	学会賞	学術	東京大学大学院工学系研究科教授	平野敏右	燃料現象に関する研究
平成11	1999	H12.2.17	学会賞	学術	東北大学反応化学研究所教授	飯野雅	石炭の化学構造と可溶化に関する研究
平成11	1999	H12.2.17	学会賞	学術	東京大学大学院領域創成科学研究科教授	河野通方	内燃機関のエネルギー有効利用に関する燃焼学的研究
平成12	2000	H13.2.22	学会賞	学術	北海道大学教授	千葉忠俊	石炭転換反応に関する反応工学的研究
平成12	2000	H13.2.22	学会賞	学術	東京大学教授	定方正毅	低環境負荷燃焼に関する研究
平成13	2001	H14.2.21	学会賞	学術	秋田大学教授	菅原拓男	石炭熱処理時における硫黄挙動の研究
平成13	2001	H14.2.21	学会賞	学術	名古屋大学教授	森滋勝	石炭および固体燃料の燃焼およびガス化プロセスに関する研究と技術支援
平成13	2001	H14.2.21	学会賞	学術	(独)産業技術総合研究所	横山伸也	バイオマスエネルギー変換による地球環境保全の研究
平成14	2002	H15.2.21	学会賞	学術	東京農工大学教授	柏木孝夫	エネルギーシステムの研究及びそれに基づくわが国のエネルギー政策立案への学術的貢献
平成14	2002	H15.2.21	学会賞	学術	東北大学教授	山田宗慶	低環境負荷型高品位燃料の研究

【学会賞 - 技術部門】

年度	年度	表彰日	賞	部門	受賞者	業績
昭和58	1983	S59.2.3	学会賞	技術	新日本製鐵(株)第三技術研究所製鉄研究センター部長研究員美浦義明	高炉用コークス製造技術に関する研究開発
昭和59	1984	S60.2.6	学会賞	技術	新日鉄化学(株)取締役戸畑製造所副所長吉見克英	高炉用コークス製造技術の向上ならびに開発
昭和60	1985	S61.1.29	学会賞	技術	日本鋼管(株)中央研究所化学プロセス研究部石炭研究室室長松原健次	高炉用コークスの製造技術に関する研究
昭和61	1986	S62.2.12	学会賞	技術	三井鉱山(株)北九州事業所次長野口信雄	コークス製造設備技術の開発と工業化
昭和61	1986	S62.2.12	学会賞	技術	電源開発(株)石川石炭火力建設所長森達司、(株)三井三池製作所常務取締役開発部長岸本進	長期貯蔵に対応できる大規模石炭貯蔵サイロの研究開発
昭和62	1987	S63.2.5	学会賞	技術	新日本製鐵(株)第三技術研究所主幹研究員奥原捷晃	高炉用コークス製造技術に関する研究開発
昭和63	1988	H1.2.3	学会賞	技術	三井鉱山薄井宙夫・井田四郎、九大持田勲・藤津博、電発中林恭之	活性コークスならびに乾式脱硫脱硝装置の開発と工業化
平成元年	1989	H2.2.2	学会賞	技術	宇部アンモニア工業(株)代表取締役社長末山哲英	高圧石炭ガス化の工業化研究ならびにその設備の建設と運転
平成元年	1989	H2.2.2	学会賞	技術	北電福永伶二・上野務・成田雅則、日立小室武勇、パブ日立溝口忠昭	石炭灰利用乾式脱硫装置の開発
平成2	1990	H3.2.21	学会賞	技術	旭化成武田邦彦・西垣好和・浅野元久・小花和一郎・尾花英朗・大石健	化学法ウラン濃縮の技術開発と工業化研究
平成2	1990	H3.2.21	学会賞	技術	千代田化工井出村英夫・金井俊夫・柳岡洋・浦田敏昭・小川芳雄・杉谷照雄・腰塚博美	サラブレッド121排煙脱硫プロセス技術の開発
平成3	1991	H4.2.21	学会賞	技術	(株)新日化環境エンジニアリング足立剛	コークス製造技術に関する開発
平成3	1991	H4.2.21	学会賞	技術	石炭灰研糖積重友・山村禮次郎・佐藤春三・中山久博・新井重郎・一色昭・石栄雄、三菱重工秋山寛、石播杉谷恒雄、川重川真田直之、日立和田克夫、パブ日立高本成仁、東芝長谷川宏	石炭低カロリーガス化発電技術の研究開発
平成3	1991	H4.2.21	学会賞	技術	東洋エンジ鷲見弘一・緒方義孝・菊地克俊、三井鉱山化成大坪利勝・本田守、三菱重工中川久敏	高分解ピスプレーカー(HSC)の開発実用化
平成4	1992	H5.2.16	学会賞	技術	日本褐炭液化、神戸製鋼所、三菱化成、日商岩井、出光興産、コスモ石油	褐炭液化に関する研究ならびに技術開発
平成4	1992	H5.2.16	学会賞	技術	電源開発(株)、川崎重工業(株)、(株)日立製作所、パブコック日立(株)	石炭の常圧流動床燃焼技術の工業化
平成5	1993	H6.2.15	学会賞	技術	重質油対策技術研究組合、(株)コスモ総合研究所、コスモ石油(株)	残油水素化分解触媒およびプロセスの開発と実用化
平成6	1994	H7.2.17	学会賞	技術	石炭利用水素製造技術研究組合、出光、大ガス、電発、東ガス、東邦ガス、ジャパンエナジー、日本製鋼、日立、三井石炭液化	石炭利用水素製造に関する研究及び技術開発
平成7	1995	H8.2.15	学会賞	技術	(株)荏原製作所	多品種燃料用内部循環流動床ボイラの開発
平成8	1996	H9.2.18	学会賞	技術	石炭ガス化複合発電技術研究組合、北電、東北電、東電、中電、北陸電、関電、中国電、四国電、九電、電発、電力中研	噴流床石炭ガス化複合発電技術に関する研究開発
平成8	1996	H9.2.18	学会賞	技術	大阪ガス(株)理事・炭素材プロジェクト部長松村雄次	石炭を原料とする高機能炭素材の開発と工業化
平成9	1997	H10.2.17	学会賞	技術	新日本製鐵(株)、三井石炭液化(株)、日本コールオイル(株)	1t/dプロセス・サポート・ユニット(PSU)によるNEDOL法石炭液化技術開発
平成10	1998	H11.2.16	学会賞	技術	日本コールオイル(株)	150t/d規模石炭液化パイロットプラント(PP)によるNEDOL法の開発研究
平成10	1998	H11.2.16	学会賞	技術	新日本製鐵(株)	廃棄物の直接溶融・省資源化システムの開発と実用化
平成11	1999	H12.2.17	学会賞	技術	東京ガス(株)生産技術部扇島工場	LNG冷熱利用によるLNGおよびLNGのBOG処理技術の開発と実用化
平成12	2000	H13.2.22	学会賞	技術	溶融炭酸塩型燃料電池システム技術研究組合技術部、石播電力事業部エネルギーシステム部、日立電力電機開発研究所火力機械第1部	1000kW級溶融炭酸塩型燃料電池発電プラントの開発
平成12	2000	H13.2.22	学会賞	技術	東京ガス(株)生産技術センター	メタンの精密蒸留による医薬品原料としての13CH4濃縮技術の開発と実用化
平成13	2001	H14.2.21	学会賞	技術	石炭利用総合センター、電源開発、石川島播磨、アルストム(株)	灰循環型PFBC技術の開発
平成14	2002	H15.2.22	学会賞	技術	石川島播磨重工業(株)、九州電力(株)	世界最大360MW六角炉加圧流動層ボイラーの開発と建設
平成14	2002	H15.2.22	学会賞	技術	日本鋼管(株)	スラリー床ジメチルエーテル合成技術ならびに利用技術の開発

【進歩賞 - 学術部門】

年度	年度	表彰日	賞	部門	受賞者	業績
昭和55	1980	S56.2.3	進歩賞	学術	九州大学生産科学研究所助教授 持田勲	石炭およびピッチ類の炭化反応に関する基礎研究
昭和55	1980	S56.2.3	進歩賞	学術	日本鋼管(株)技術研究所主任部員 奥山泰男	高炉用コークス品質評価に関する研究
昭和56	1981	S57.1.27	進歩賞	学術	早稲田大学理工学部教授 菊地英一	触媒を用いる炭化水素の反応と合成
昭和56	1981	S57.1.27	進歩賞	学術	大阪大学工学部助教授 野村正勝	有機反応論にもとづく石炭の液化研究
昭和57	1982	S58.2.2	進歩賞	学術	東京大学工学部合成化学科助教授 藤元薫	間接液化を中心とする燃料化学における触媒反応の研究
昭和57	1982	S58.2.2	進歩賞	学術	北海道工業開発試験所第1部第1課長 前河涌典	石炭の高圧水添液化のメカニズムの研究
昭和58	1983	S59.2.3	進歩賞	学術	京都大学工学部教授 乾智行	新規な複合触媒によるガス燃料合成と排気浄化に関する研究
昭和59	1984	S60.2.6	進歩賞	学術	東北大学非水溶液化学研究所教授 富田彰	炭素質物質の接触低温ガスに関する研究
昭和59	1984	S60.2.6	進歩賞	学術	北海道大学工学部助手 横野哲朗	磁気共鳴吸収法による石炭、ピッチ類の構造解析およびキャラクタリゼーションと炭化・液化反応への応用
昭和60	1985	S61.1.29	進歩賞	学術	京都大学工学部石油化学教室助教授 鈴木俊光	重質炭素資源の変換利用に関する研究
昭和61	1986	S62.2.12	進歩賞	学術	工業技術院公害資源研究所資源第一部第一課長 佐藤芳樹	各種石炭の液化特性ならびに液化油の改質反応挙動に関する研究
昭和61	1986	S62.2.12	進歩賞	学術	新エネルギー総合開発機構石炭技術開発室主任研究員 吉田諒一	石炭液化反応過程におけるアスファルテンの化学
昭和63	1987	S63.2.5	進歩賞	学術	京都大学工学部附属重質炭素資源転換工学実験施設助教授 三浦孝一	石炭のガス化反応に関する基礎研究
昭和63	1988	H1.2.3	進歩賞	学術	東北大学非水溶液化学研究所助教授 大塚康夫	褐炭の低温触媒ガス化反応に関する研究
昭和63	1988	H1.2.3	進歩賞	学術	工業技術院公害資源研究所石炭部石炭ガス化研究室長 海保守	石炭の水添ガス化過程と粘結性変化に関する研究
平成元年	1989	H2.2.2	進歩賞	学術	新日本製鐵(株)第三技術研究所主任研究員坂輪光弘・研究員白石勝彦	X線断層撮影(CT)装置による石炭乾留過程の直接観察およびその利用による乾留モデルの研究
平成元年	1989	H2.2.2	進歩賞	学術	大阪大学工学部助教授 三宅幹夫	電子移動反応に基づく石炭の溶媒可溶性に関する研究
平成元年	1989	H2.2.2	進歩賞	学術	通産省工業技術院北海道工業開発試験所主任研究員 吉田忠	石炭およびその液化生成物の化学構造解析法に関する研究
平成2	1990	H3.2.21	進歩賞	学術	東京大学先端化学技術センター - 講師 二タ村森	石炭液化における水素移動過程の解明に関する研究
平成2	1990	H3.2.21	進歩賞	学術	九州大学機能物質科学研究所助手 光来要三	液晶状態に着目した炭素材形成反応の制御に関する研究
平成3	1991	H4.2.21	進歩賞	学術	群馬大学工学部 宝田恭之	触媒を用いた石炭のガス化、熱分解に関する研究
平成3	1991	H4.2.21	進歩賞	学術	工業技術院化学技術研究所 霞村雄二	石炭液化油のアップグレーディング用触媒に関する研究
平成4	1992	H5.2.16	進歩賞	学術	函館工業高等専門学校助教授 小原寿幸	石炭液化およびピッチ類の炭素過程における水素移動反応に関する研究
平成5	1993	H6.2.15	進歩賞	学術	資源環境技術総合研究所主任研究員 稲葉敦	石炭利用技術と地球環境に関する研究
平成5	1993	H6.2.15	進歩賞	学術	京都大学大学院工学研究科助教授 井上正志	ミクロ多孔性結晶触媒による石炭液化油の芳香族化反応に関する研究
平成5	1993	H6.2.15	進歩賞	学術	物質工学工業技術研究所主任研究員 杉本義一	石炭液化油の科学構造と反応性に関する研究
平成6	1994	H7.2.17	進歩賞	学術	東北大学反応化学研究所助教授 京谷隆	石炭ガス化反応における表面含酸素化合物の役割に関する研究
平成7	1995	H8.2.15	進歩賞	学術	秋田大学鉱山学部助教授 菅原勝康	石炭の熱分解における形態別硫黄の動的挙動に関する研究
平成7	1995	H8.2.15	進歩賞	学術	京都大学工学部助教授 前一廣	溶剤膨潤を利用した石炭の新しい熱分解に関する研究
平成7	1995	H8.2.15	進歩賞	学術	資源環境技術総合研究所主任研究員(現・岐阜大学助教授) 守富寛	石炭燃焼時のNOx、N2Oの生成および低減に関する研究
平成8	1996	H9.2.18	進歩賞	学術	成蹊大学工学部教授 小島紀徳	エネルギー転換利用の工学的研究
平成8	1996	H9.2.18	進歩賞	学術	北海道工業技術研究所主任研究員 永石博志	石炭液化の反応工学的キャラクタリゼーションと反応機構に関する研究
平成8	1996	H9.2.18	進歩賞	学術	中部大学工学部助教授 二宮善彦	石炭の高温ガス化過程における灰分の溶融挙動解明およびガス化反応速度との相関に関する研究
平成9	1997	H10.2.17	進歩賞	学術	東北大学反応化学研究所講師 鷹嘴利公	溶媒抽出による石炭の科学構造に関する研究
平成9	1997	H10.2.17	進歩賞	学術	九州大学機能物質科学研究所助手 坂西欣也	石炭液化プロセス基盤に関する研究
平成10	1998	H11.2.16	進歩賞	学術	東北大学大学院工学研究科助教授 阿尻雅文	超臨界流体を反応場とした高分子分解・科学原料回収に関する研究
平成11	1999	H12.2.17	進歩賞	学術	北海道工業技術研究所資源エネルギー-基礎工学部 内田務	ガスハイドレートのラマン分光測定に関する研究
平成11	1999	H12.2.17	進歩賞	学術	資源環境技術総合研究所 小木知子	熱化学的変換法によるバイオマスからのエネルギー製造の研究
平成11	1999	H12.2.17	進歩賞	学術	東京大学大学院工学系研究科講師 富重圭一	天然ガスの化学的転換を目指した固体触媒の開発に関する研究
平成11	1999	H12.2.17	進歩賞	学術	北海道大学エネルギー-先端工学研究センター- 林潤一郎	石炭解重合初期反応に関する解析的実験と格子モデル化
平成12	2000	H13.2.22	進歩賞	学術	早稲田大学助教授 松方正彦	石灰石と硫黄および塩素化合物との高温反応に関する基礎研究

平成12	2000	H13.2.22	進歩賞	学術	東京大学大学院工学研究科応用化学科	椿範立	合成液体燃料に関する研究
平成12	2000	H13.2.22	進歩賞	学術	工業技術院北海道工業技術研究所	佐々木正秀	磁気共鳴法を用いた石炭の物理構造に関する研究
平成13	2001	H14.2.21	進歩賞	学術	新潟大学工学部	清水忠明	流動層燃焼における汚染物質排出低減に関する研究
平成13	2001	H14.2.21	進歩賞	学術	関西大学工学部	池永直樹	石炭液化反応における水素移動機構に関する研究
平成14	2002	H15.2.22	進歩賞	学術	東北大学	小俣光司	温度勾配型反応器による低圧ジメチルエーテル合成
平成14	2002	H15.2.22	進歩賞	学術	出光興産(株)	富永浩章	固体燃料利用プロセスに関する数値解析手法の確立とその応用
平成14	2002	H15.2.22	進歩賞	学術	大阪大学	村田聡	¹³ C-NMRと選択的分解を併用した重質炭化水素類の研究

【進歩賞 - 技術部門】

年度	年度	表彰日	賞	部門	受賞者	業績
昭和55	1980	S56.2.3	進歩賞	技術	大阪瓦斯(株)LNG冷熱発電PJT大岡五三実・赤坂泰雄・足立輝雄・久角喜徳	LNG冷熱利用発電システムの開発および実用化
昭和55	1980	S56.2.3	進歩賞	技術	日本鋼管(株)野崎幸雄・中山順夫・岡田豊・小泉国平	近代的コークス工場の建設および操業技術への貢献
昭和56	1981	S57.1.27	進歩賞	技術	(株)粉研代表取締役社長岩子素也	微粉炭用連続定量供給装置の開発
昭和57	1982	S58.2.2	進歩賞	技術	(株)神戸製鋼所田口和正・上仲俊行・明田莞・林経矩・井谿弘・徳高国彦	ペレット工場における微粉炭燃焼技術の開発
昭和58	1983	S59.2.3	進歩賞	技術	川崎製鐵(株)千葉製鉄所エネルギー部エネルギー技術室主査佐藤邦昭	低NO _x 、省エネルギーバーナによる燃焼システムの開発
昭和58	1983	S59.2.3	進歩賞	技術	関西熱化学(株)西田清二・谷端律男・高原理・山本元祥	コークス炉ガスからの水素製造技術の開発および実用化
昭和59	1984	S60.2.6	進歩賞	技術	東京ガス(株)黒田武文・富森邦明・足立陽二・安井弘之	コークス炉ガスを原料とするSNGプロセスの開発および工業化
昭和59	1984	S60.2.6	進歩賞	技術	日本鋼管(株)長谷部新次・稲葉護・藤村武生	コークス炉の自動燃焼管理システムの開発
昭和60	1985	S61.1.29	進歩賞	技術	大阪ガス(株)技術部部長補佐田中弘一	貴金属触媒を用いた水蒸気改質およびメタン化プロセスの開発
昭和61	1986	S62.2.12	進歩賞	技術	三菱化成工業(株)黒崎工場尾前佳宏・辻川賢三・吉野良雄	コークス炉のプログラム乾留システムの開発と工業化
昭和62	1987	S63.2.5	進歩賞	技術	東邦ガス(株)鈴木猛・橋本謙治郎・三菱重工広島荒井敬三・三原一正	サーキュラグレート式コークス乾式消化装置(CG-CDQ)の開発
平成元年	1989	H2.2.2	進歩賞	技術	(株)日立製作所日立研究所主任研究員小山俊太郎	噴流床石炭ガス化炉に関する設計手法の確立
平成元年	1989	H2.2.2	進歩賞	技術	住友金属工業(株)研究開発本部鉄鋼技術研究所室長西岡邦彦	石炭乾留反応のモデル化とコークス製造技術の研究開発
平成2	1990	H3.2.21	進歩賞	技術	東京電力技術開発本部渡部教雄、石川島播磨ボイラ事業部宮前茂弘	火力発電所ボイラの個別バーナ燃焼状態診断装置の開発
平成2	1990	H3.2.21	進歩賞	技術	電中研横須賀犬丸淳・原三郎、三菱重工長崎竹川敏之	加圧二段噴流床石炭ガス化基礎技術の開発
平成4	1992	H5.2.16	進歩賞	技術	川崎製鐵(株)鉄鋼技術本部桜谷敏和・水島製鉄所小泉進、大阪酸素工業(株)林茂樹	転炉ガスからの高純度COガス精製・分離システムの開発
平成6	1994	H7.2.17	進歩賞	技術	関西熱化学(株)上村信夫・渡辺達也・武川安彦・大西武・朝田真吾・西村勝	新しい原料炭評価法による高炉用コークス製造技術の実用化
平成6	1994	H7.2.17	進歩賞	技術	(株)タクマ技術開発本部片岡静夫・野尻治・野上晴男	一般産業CWM(高濃度石炭スラリー)専焼ボイラーの開発
平成7	1995	H8.2.15	進歩賞	技術	東京ガス(株)産業エネルギー事業部仲町一郎・安岡省・小泉健司・齋木直人	F・D・I(燃料炉内直接噴射)燃焼技術の開発とその応用
平成9	1997	H10.2.17	進歩賞	技術	出光興産(株)石炭研究所富永浩章・藤原尚樹・神原信志・佐藤昌弘・山下亨	石炭の品質評価の開発ならびにその実用化に関する研究
平成10	1998	H11.2.16	進歩賞	技術	資源環境技術総合研究所燃料工学研究室長宮寺達雄、(株)リケン吉田清英・角屋聡	銀/アルミナ系触媒を用いたエタノールによる高性能NO _x 除去の研究
平成10	1998	H11.2.16	進歩賞	技術	東京ガス(株)フロンティアテクノロジー研究所奥井敏治	ハイドレードのガス貯蔵体としての利用技術に関する研究
平成11	1999	H12.2.17	進歩賞	技術	電源開発(株)技術開発部、三菱重工(株)原動機事業本部	固体電解質型燃料電池(SOFC)加圧10KW級モジュールの開発
平成12	2000	H13.2.22	進歩賞	技術	地球環境産業技術研究機構、資源環境技術総合研究所	炭酸ガスの接触水素化によりメタノールを合成する触媒の開発
平成13	2001	H14.2.21	進歩賞	技術	東京ガス(株)、(株)前川製作所、早稲田大学教授河合素直	環境対応型ガスエンジン駆動冷房システムの開発
平成14	2002	H15.2.22	進歩賞	技術	東京電力(株)、日本鋼管(株)	LNG直接噴霧・混合でのLNG冷熱利用によるガス冷却装置の開発、実用化
平成14	2002	H15.2.22	進歩賞	技術	(株)日立製作所、東京ガス(株)、大阪ガス(株)、東邦ガス(株)	高効率ガス二重効用吸収冷温水機(冷房COP1.35)の開発

【論文賞】

年度	年度	表彰日	賞	受賞者	業績
平成元年	1989	H2.2.2	論文賞	大阪ガス(株) 貞森博巳・近沢明夫・伊藤誠一・岡田治	拡散式触媒燃焼バーナー
平成元年	1989	H2.2.2	論文賞	(財)電力中央研究所 瀬間徹・佐藤幹夫	NH3ガス注入による燃焼排ガス中のNOx低減
平成2	1990	H3.2.21	論文賞	住友金属工業(株) 西岡邦彦・吉田周平	軟化状態にある石炭の膨張圧評価
平成2	1990	H3.2.21	論文賞	東京ガス(株) 二見英雄・橋本涼一・内田洋・片山隆夫	スチームリフォーミングにおける触媒開発と改質炉伝熱設計
平成2	1990	H3.2.21	論文賞	東京農工大学工学部 平戸瑞穂・二宮善彦	フラックスを添加した石炭灰分の溶融特性に関する基礎研究
平成5	1993	H6.2.15	論文賞	釧路工業高等専門学校教授 加藤隆、北大(故) 大内公耳	太平洋炭のモデル化学構造
平成5	1993	H6.2.15	論文賞	京都大学工学部 三浦孝一・前一広・中川浩行・内山元志・橋本健治	石炭ならびに溶剤膨潤炭の高圧迅速水素化熱分解時の水素移行量の測定と水素移行機構の検討
平成6	1994	H7.2.17	論文賞	北海道大学エネルギー先端工学研究センター 横山晋・武富公裕・佐藤正昭・真田雄三	石炭の高圧水素化分解アスファルテンの化学構造
平成6	1994	H7.2.17	論文賞	九大河野静夫・持田勲・出光興産木佐森聖樹・九州産大藤津博・三菱ガス化学 藤山進・小松真・青山哲男	活性汚泥を原料とする活性炭の室温NO還元触媒能
平成7	1995	H8.2.15	論文賞	関西熱化学(株) 研究開発センター 朝田真吾・西村勝・上村信夫	熱分解生成物による石炭のコークス化性評価
平成7	1995	H8.2.15	論文賞	北海道工業技術研究所 細田英雄・平間利昌	気泡流動層石炭燃焼装置からのN2とNOxの発生特性および循環流動層燃焼との比較
平成8	1996	H9.2.18	論文賞	北海道大学大学院工学研究科 辻俊郎・柴田俊春・伊藤博徳・上牧修	二段噴流層式石炭ガス化装置の開発
平成8	1996	H9.2.18	論文賞	日立小山俊太郎・田中真二、バブ日立植田昭雄、石炭利用水素製造 吉田信夫	気流層石炭ガス化炉飛散灰の付着挙動に与える壁面温度の影響
平成9	1997	H10.2.17	論文賞	東京農工大学工学部 神戸正純・石原篤・加部利明	トリチュウムおよび35Sトレーサー法による石炭液化反応機構の解明・鉄・硫黄系触媒および硫黄の添加効果・
平成10	1998	H11.2.16	論文賞	東北大学大学院工学研究科 後藤和也・猪俣昭彦・青木秀之・三浦隆利	石炭の高分子構造を考慮した熱分解反応のモデル化
平成10	1998	H11.2.16	論文賞	関西電力 堀田善次・米田吉輝、三菱重工 萬代重実、青山邦明	ガスタービン用触媒パイロット方式超低NOx燃料器の開発
平成11	1999	H12.2.17	論文賞	電中研 木本政義・牧野尚夫、九電大 場克巳、石播気 駕尚志	微粉炭用低NOxバーナーの低負荷燃焼安定性の向上
平成11	1999	H12.2.17	論文賞	元物質工学工業技術研究所 三木康朗、物質工学工業技術研究所 杉本義一	石炭液化循環溶剤の分析()~()
平成11	1999	H12.2.17	論文賞	日本褐炭液化(株) 兼子隆雄・小山徹・田澤和治・進藤照浩・嶋崎勝泰・蔭山陽一	石炭液化反応における鉄触媒の低温活性発現機構
平成12	2000	H13.2.22	論文賞	大阪大学 貴傳名甲・村田聡・LeventARTOK・野村正勝	石炭の固体NMR測定による芳香族クラスター平均サイズの推定
平成12	2000	H13.2.22	論文賞	資源環境技術総合研究所 長島和茂・山本佳孝・駒井武、北海道大学 星野宏明・大賀光太郎	Interferometric Observation of Salt Concentration Distribution In Liquid Phase Around THF Clathrate Hydrate During Directional Grow
平成12	2000	H13.2.22	論文賞	新日本製鐵(株) 野村誠治・加藤健次・古牧育男・藤岡裕二・齋藤公児・山岡育郎	軟化溶融石炭の動的粘弾性挙動
平成13	2001	H14.2.21	論文賞	日本鋼管(株) 浅沼稔・有山達郎・家本勲	高濃度塩化ビニル脱塩素技術の開発
平成14	2002	H15.2.22	論文賞	京都大学 三浦孝一・牧泰輔・前一広・奥津肇	メタノール系混合溶剤で溶解した酸化改質炭の迅速熱分解
平成14	2002	H15.2.22	論文賞	新潟大学 清水忠明・Hans-HurgenFRANKE・堀彩統子・高野康夫・頼所勝・稲垣真・田中真人	多孔質粒子流動媒体による気泡流動層焼却炉からの未燃分とNOxの同時排出低減

【奨励賞】

年度	年度	表彰日	賞	部門	受賞者	業績	
平成10	1998	H11.2.16	奨励賞	大会	東京農工大学工学部	秋澤淳	RFD化施設の最適配置およびエネルギー回収率
平成10	1998	H11.2.16	奨励賞	大会	株式会社環境管理センタ-	坂井るり子	酸素免疫測定方法によるダイオキシン類のスクリーニングに関する研究
平成10	1998	H11.2.16	奨励賞	石炭	新日本製鐵(株)	野村誠治	軟化溶液石炭の動的粘弾性挙動
平成10	1998	H11.2.16	奨励賞	石炭	出光興産(株)	山下亨	石炭中無機元素の定量分析とスラッキング性評価への応用
平成11	1999	H12.2.17	奨励賞	微粒	機械技術研究所、科学技術庁フェロー	李大輝	定容燃焼器内のLPG噴霧特性-画像処理による粒径解析
平成11	1999	H12.2.17	奨励賞	大会	東京大学	野中寛	バイオマス水熱ガス化反応場における燃料電池燃料極反応の検討
平成11	1999	H12.2.17	奨励賞	大会	大阪ガス(株)	田中敏英	都市ガスシステムのLCA評価研究
平成11	1999	H12.2.17	奨励賞	石炭	北海道大学エネルギー先端工学研究センター	森下佳代子	TEMによる石炭チャー接触ガス化過程の定点観察
平成11	1999	H12.2.17	奨励賞	石炭	東北大学	徐春保	石炭の脱揮発分過程における窒素分布に対するアルカリ土類金属の効果
平成12	2000	H13.2.22	奨励賞	微粒	三菱重工業(株)	根来正明	PIVを用いた予混合噴霧中火炎伝ば挙動の定量的観察
平成12	2000	H13.2.22	奨励賞	大会	九州大学	磯田隆聡	石炭/触媒燃焼改質による低分子ガス転換反応
平成12	2000	H13.2.22	奨励賞	石炭	東北大学	高橋一弘	石炭の溶媒抽出率に及ぼす種々の塩の添加効果
平成12	2000	H13.2.22	奨励賞	石炭	近畿大学	山西一誠	石炭の加熱処理によって誘起される溶媒膨潤性並びに酸素含有官能基量の変化
平成12	2000	H13.2.22	奨励賞	石炭	東北大学	門岡隼人	ガス化反応に伴う石炭チャー構造変化のHRTEM観察
平成13	2001	H14.2.21	奨励賞	大会	新エネルギー・産業技術総合開発機構	柳下立夫	微細藻類を用いた生物電池のアノード特性
平成13	2001	H14.2.21	奨励賞	大会	佐賀大学	熊谷聡	加圧熱水により成分分離された植物系バイオマスの低温水熱ガス化
平成13	2001	H14.2.21	奨励賞	石炭	東北大学	折笠広典	NO/C反応におけるHCNとN ₂ の生成メカニズム
平成13	2001	H14.2.21	奨励賞	石炭	岡山大学	呉聖姫	高温脱H ₂ Sにより生じた硫化カルシウムの酸化分解
平成13	2001	H14.2.21	奨励賞	微粒	四国電力(株)	一色誠治	LIF-PIVによる直噴ガソリン噴霧の周囲気体流動の計測
平成14	2002	H15.2.22	奨励賞	大会	(独)産業技術総合研究所	井上誠一	加圧熱水条件による木材の炭化
平成14	2002	H15.2.22	奨励賞	大会	山梨大学	島崎洋一	内陸型工業団地におけるエネルギー需給システムのモデル分析
平成14	2002	H15.2.22	奨励賞	大会	東北大学	長田光正	超臨界水中でのバイオマスの接触水性ガス化反応
平成14	2002	H15.2.22	奨励賞	石炭	京都大学	中川浩行	石炭チャーのガス化速度に及ぼす雰囲気ガスおよび灰分の影響
平成14	2002	H15.2.22	奨励賞	石炭	秋田大学	村上賢治	Loy Yang褐炭の酸強度分布:その解析と事前処理の影響
平成14	2002	H15.2.22	奨励賞	微粒	大阪大学	中村摩理子	対向流平面ガス火炎に添加された液体燃料噴霧の非定常燃焼挙動

【功績賞 - 本会部門】

年度	年度	表彰日	賞	部門	受賞者	業績
昭和55	1980	S56.2.3	功績賞	本会	本会参与、元本会会長 馬場有政	本会に対する功績
昭和57	1982	S58.2.2	功績賞	本会	元本会関西支部長、大阪府立大学名誉教授 伏崎弥三郎	本会の運営および発展に対する功績
昭和60	1985	S61.1.29	功績賞	本会	元本会会長、日本コールオイル(株)代表取締役社長 松本敬信	本会の運営および発展に関する功績
昭和61	1986	S62.2.12	功績賞	本会	本会副会長、前石炭科学部会長、東京理科大学教授 本田英昌	本会の運営および発展に対する功績
昭和63	1988	H1.2.3	功績賞	本会	本会参与、元関西支部長、大阪大名誉教授、大阪工業大学教授 吉川彰一	本会の発展に対する功績
平成元年	1989	H2.2.2	功績賞	本会	本会参与、早稲田大学名誉教授 森田義郎	本会の運営および発展に対する功績
平成3	1991	H4.2.21	功績賞	本会	東京冷熱産業(株)取締役会長、元東京ガス(株)専務取締役 石政祐三	都市ガス製造技術の発展及び本会に対する功績
平成4	1992	H5.2.16	功績賞	本会	本会参与、(財)省エネルギーセンター - 監事 蘆田誠二	本会の運営および発展に対する功績
平成5	1993	H6.2.15	功績賞	本会	前本会関西支部長、京都大学名誉教授、近畿大学教授 米澤貞次郎	本会の発展に対する功績
平成7	1995	H8.2.15	功績賞	本会	元本会会長、前三井石炭液化株式会社代表取締役社長 薄井宙夫	本会の運営および発展に対する功績
平成9	1997	H10.2.17	功績賞	本会	元本会副会長、東北大学名誉教授 玉井康勝	本会の運営および発展に対する功績
平成9	1997	H10.2.17	功績賞	本会	前関西支部長、大阪大学名誉教授、大阪工業大学教授 松田治和	関西支部における活動を通じた本会発展に対する功績
平成11	1999	H12.2.17	功績賞	本会	本会参与、元理事、元石炭科学部会長 横川親雄	本会の発展に対する功績
平成12	2000	H13.2.22	功績賞	本会	八戸工業大学教授 平戸瑞穂	本会の発展に対する功績
平成13	2001	H14.2.21	功績賞	本会	元本会会長、東京大学名誉教授 神谷佳男	本会の発展に対する功績
平成14	2002	H15.2.22	功績賞	本会	元本会会長 中村悦郎	本会の発展に対する功績

【功績賞 - 産業部門】

年度	年度	表彰日	賞	部門	受賞者	業績
昭和55	1980	S56.2.3	功績賞	産業	住友石炭鉱業(株)取締役会長 尾高昇	石炭鉱業に対する功績
昭和56	1981	S57.1.27	功績賞	産業	宇部興産(株)代表取締役会長 中安閑一	石炭利用の拡大に対する貢献
昭和57	1982	S58.2.2	功績賞	産業	住金化工(株)常務取締役鹿島製造所長 神原定良	コークス製造技術の発展に対する功績
昭和59	1984	S60.2.6	功績賞	産業	日本石油精製(株)顧問 嶋村晴夫	石油精製業界の発展に対する功績
昭和60	1985	S61.1.29	功績賞	産業	関西熱化学(株)代表取締役社長 佐野陽	コークス製造技術の発展に対する功績
昭和61	1986	S62.2.12	功績賞	産業	東北スチール(株)取締役社長 伊東昭次郎	コークス製造技術の発展に対する功績
昭和62	1987	S63.2.5	功績賞	産業	三菱化成工業(株)代表取締役副社長 柴田松次郎	コークス製造技術の発展に対する功績
昭和62	1987	S63.2.5	功績賞	産業	三井鉱山(株)代表取締役会長 小松原俊一	石炭産業ならびに石炭利用技術の発展に対する功績
昭和63	1988	H1.2.3	功績賞	産業	興亜石油(株)取締役社長 野口照雄	石油産業の発展に対する功績
平成元年	1989	H2.2.2	功績賞	産業	大阪ガス(株)技術顧問 吉田譲次	都市ガス関連技術の発展に対する功績
平成2	1990	H3.2.21	功績賞	産業	(財)石炭技術研究所参与 山村禮次郎	石炭産業の発展に対する功績
平成3	1991	H4.2.21	功績賞	産業	東京冷熱産業(株)取締役会長、元東京ガス(株)専務取締役 石政祐三	都市ガス製造技術の発展及び本会に対する功績
平成4	1992	H5.2.16	功績賞	産業	東京電力(株)代表取締役副社長 宮原茂悦	電力産業の発展に対する功績
平成5	1993	H6.2.15	功績賞	産業	三井鉱山(株)代表取締役会長 河原崎 篤	石炭産業ならびに石炭利用の発展に対する功績
平成6	1994	H7.2.17	功績賞	産業	東京ガス(株)取締役副社長 片岡宏文	都市ガス工業の発展に対する功績
平成6	1994	H7.2.17	功績賞	産業	前電源開発(株)常務取締役 中林恭之	電力産業に於ける高度石炭利用技術に対する功績
平成8	1996	H9.2.18	功績賞	産業	日本ファーンズ工業(株)取締役社長 田中良一	高温空気燃焼技術に対する功績
平成10	1998	H11.2.16	功績賞	産業	大阪ガス(株)技術顧問 上田耕造	都市ガス事業の発展に対する功績
平成10	1998	H11.2.16	功績賞	産業	(財)石炭利用総合センター理事長 弓削田英一	我が国の石炭産業および石炭利用技術の発展に対する功績
平成11	1999	H12.2.17	功績賞	産業	三井造船(株) (技術本部技師長永田健一)	日中石炭液化技術開発への貢献
平成12	2000	H13.2.22	功績賞	産業	(株)神戸製鋼所顧問 佐藤眞住	石炭有効利用技術に対する貢献
平成13	2001	H14.2.21	功績賞	産業	(財)石炭エネルギーセンター理事長 安藤勝良	石炭産業及び石炭高効率利用技術開発に対する貢献